

(第四面)

② 受付番号  申請時の登録番号 ( )  ③

項番 ①

3 0	事務所の別	④	1. 主たる事務所 2. 従たる事務所	* 事務所コード	:	:
	事務所の名称	⑤				

◎ 事務所ごとに置く第7条に規定する者に関する事項(続き)

3 3

フリガナ	⑥									
氏 名										
生年月日		⑦	-		年		月		日	

確認欄  
※

3 3

フリガナ										
氏 名										
生年月日			-		年		月		日	

確認欄  
※

3 3

フリガナ										
氏 名										
生年月日			-		年		月		日	

確認欄  
※

3 3

フリガナ										
氏 名										
生年月日			-		年		月		日	

確認欄  
※

3 3

フリガナ										
氏 名										
生年月日			-		年		月		日	

確認欄  
※

3 3

フリガナ										
氏 名										
生年月日			-		年		月		日	

確認欄  
※

3 3

フリガナ										
氏 名										
生年月日			-		年		月		日	

確認欄  
※

3 3

フリガナ										
氏 名										
生年月日			-		年		月		日	

確認欄  
※

※ 第四面は、第三面の「事務所ごとに置く第7条に規定する者に関する事項」に記載しきれない場合に使用すること。第四面に記載しきれない場合は、同じ様式により作成した書面に記載して添付すること。

- ① 第四面は、項番30の事務所ごとに作成すること。
- ② 申請者は、\*印の欄には記入しないこと。
- ③ 「申請時の登録番号」の欄は、更新の場合にのみ記入すること。
- ④ 「事務所の別」の欄は、該当する番号を記入すること。
- ⑤ 「事務所の名称」の欄は、主たる事務所であれば「本店」、従たる事務所であれば支店名のみを記入すること（商号は記載不要）。
- ⑥ 氏名の「フリガナ」の欄は、カタカナで、姓と名の間に1文字分空けて左詰で記入し、その際、濁点及び半濁点は1文字として扱うこと。また、「氏名」欄も姓と名の間に1文字分空けて左詰めで記入すること。
- ⑦ 「生年月日」の欄は、最初の□には下表により該当する元号のコードを記入するとともに、□に数字を記入するに当たっては、空位の□に「0」を記入すること。

(記入例) S 6:0 年 0:1 月 0:1 日  
[昭和60年1月1日の場合]

M	明治	S	昭和
T	大正	H	平成